

第1章 趣味は「地理」です

009

1 地理好きの旅のスタイル 010

2 地理を楽しむさまざまな人々 014

① 地理が好きな人たち 014

② 私の出会った地理の達人 020

3 「近所歩き」から地理散歩を始める 028

① まず半径1kmと決める 028

② どこを歩くか考える 030

③ 歩きはじめる 030

④ 自宅で研究する 034

⑤ 「マイクロ・エスカーション」を作る 037

⑥ ステイホームで見直された「近所歩き」 039

4 地域のミニプロフィールを描いてみる 040

5 小中学校の社会科教科書を読んでみる
6 もっと地理のある生活のために 049

第2章 地理のある旅

057

1 小さな地理の旅を始めよう 058

2 公開講座やまち歩きツアーを
利用する 060

① カルチャーセンターや公開講座への参加 060

② 地理愛好団体の活動に参加 063

③ 旅行会社のツアーへの参加 066

3 地理歩きおすすめのまち 069

① 1人見学会の視点 069

② 地理歩きの候補地 071

4 テーマのある地理の旅 091

1 楽しい下調べと準備

- ① 準備にあたって 110
- ② 地形図を入手する 111
- ③ 地名辞典で調べる 116
- ④ 参考図書をあたる 119
- ⑤ インターネットで検索する 121
- ⑥ 自分の書棚やファイルを見直す 122
- ⑦ カードやノートにメモする 123

2 地図を読むことに慣れる

- ① 地形図を手取る 125
- ② 縮尺と距離を知る 126
- ③ 等高線と高さを知る 127
- ④ 方位を知る 128
- ⑤ 自分の位置を知る 130

3 現地を歩く

136

- ① 歩きは始める前に 136
- ② 頭を白紙にする 138
- ③ 現地で必ず訪れたいところ 140
- ④ その土地の人の話を聞く 148

4 旅のメモと記録

- ① メモと書き込み 153
- ② カメラとスマートフォンの活用 155
- ③ 図の活用 156

5 地理の旅のまとめ

- ① 旅行記としてまとめる 157
- ② 発表できるところがあれば発信してみる 161

6 地理の旅の七つ道具

- ① 地図 163
- ② メモ帳やノート 165
- ③ 筆記具 166
- ④ カメラ 166
- ⑤ 方位磁石、コンパス 167
- ⑥ 双眼鏡、ルーペ 168
- ⑦ 帽子 168
- ⑧ その他の便利グッズ 168

1 Eテレ・高校講座「地理」を楽しむ 172

2 旅日記や紀行文を読む 175

① 昔の地理の旅を追体験する 175

② 地理好きにすすめたい
古川古松軒の『東遊雜記』 176

③ 郊外まち歩きの原因 村尾嘉陵の『江戸近郊道し
るべ』 182

④ 外国人の滞在記・旅行記を読む 186

3 図書館を旅する 189

① 「図書館の旅」との出会い 189

② 「図書館の旅」の手法 193

③ 「図書館の旅」のモデル 196

④ 訪問記を書く 204

1 地理の会々を作ってみた 216

① ビジネスマンの勉強会をヒントに 216

② 大人のための地理クラブを 218

2 仲間で地理を楽しむ 221

① 東京23区シリーズ巡検 222

② 遠隔地の宿泊巡検 224

③ プロジェクト型巡検 227

④ ちよつと気になる街の巡検 228

⑤ 講演会 235

3 場作りと交流 238

4 自分たちでまち歩きをするには 241

① 地理のまち歩きを企画する 241

② まち歩き準備の手引き

——開催前日までのチェックリスト

— ⑥ 「説明なし」の自由なまち歩きの話 253

第6章 人生を豊かにする地理生活 257

1 長期プランを持つ 258

2 「歩く旅」のすすめ 264

- ① テーマを持った歩く旅 264
- ② 歩く旅から学んだこと 265

3 ローカルを大切にしよう 272

4 仕事を楽しくしよう 284

- ① 地元のボランティアガイドに挑戦 272
- ② ガイド講座を通じて感じたこと 274
- ③ 地域社会を意識する 278
- ④ 地域からの発信 279

- ① 職場を地理的に楽しむ 284
- ② 仕事に地理の視点を見つける 290
- ③ 現地・現場に立つ 291
- ④ 地理のある生活 295

【本書での用語について】

- ・地理——本書では地理ファンがそれぞれの立場から地理的なものとして魅力を感じる対象全般を示すため、「地理学」という言葉は極力使用せず「地理」としました。
- ・まち歩き——まち歩きについては街歩き、町歩き、まち歩きなどがありますが、本書では定義にこだわらず幅広く地域の自然や暮らしを楽しむための野外活動を表わすため、表現を「まち歩き」に統一しました。
- ・2万5000分の1地形図——地形図の表記に関しては「2万5千分の1」などさまざまな表記がありますが、縦書き書籍での読みやすさを考慮して「2万5000分の1」としています。